

シシンラン イワタバコ科
Lysionotus pauciflorus Maxim.

鳥取県：絶滅危惧I類 (CR+EN)

環境省：絶滅危惧II類 (VU)



三朝町 2008.7/撮影：森本満喜夫

■**選定理由**：県内では中部の2カ所にのみ自生。照葉樹林の伐採と園芸用の乱獲により個体数が減少。この2要因を改善する必要がある。

■**特徴**：コケが着生した樹幹に着生する常緑の小低木。茎は細長く樹上のコケの中をはい、長さ20 cmほど。茎の先端から肉質の長さ3 cmほどの広針状の葉を輪生状に広げる。花期は7月下旬-8月。葉腋に淡桃色の袋状の花を数個つける。花冠は筒状で長さ約3cm, 先端は浅く5裂してやや唇形。低山の沢沿いで空中湿度が高い苔むした老木に着生するが、そのような生育適地はわずか。園芸用の採取も個体群に大きなダメージを与えてきた。

■**分布** 県内：三朝町。県外：本州（伊豆半島と京都府以西）、四国、九州。

■**保護上の留意点**：嚴重な採取防止。照葉樹林域の沢沿い自然植生保護。

■**特記事項**：国立・国定公園採取禁止指定種，鳥取県条例採取禁止指定種

■**文献**：48。

執筆者：森本満喜夫